

《前立腺癌の抗がん剤療法》

1 upfrontドセタキセル療法 1サイクル=21日間、6コース

催吐性リスク 軽度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2-21
1	デキサート 6.6 mg 生食 100 mL	制吐			点滴30分	●	
2	㊶ドセタキセル 生食 250 mL	壊死性 75 mg/m ²	必要	不要	点滴60分	●	×
3	生食 100 mL				点滴	●	
アンドロゲン除去療法(LH-RHアゴニスト/アンタゴニスト or 精巣摘出術)							

2 upfrontドセタキセル+ニューベクオ療法 1サイクル=21日間、6コース

催吐性リスク 軽度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2-21
1	デキサート 6.6 mg 生食 100 mL	制吐			点滴30分	●	
2	㊶ドセタキセル 生食 250 mL	壊死性 75 mg/m ²	必要	不要	点滴60分	●	×
3	生食 100 mL				点滴	●	
	ニューベクオ	600mg/回 ×2	中等度	<30	内服		連日
アンドロゲン除去療法(LH-RHアゴニスト/アンタゴニスト or 精巣摘出術)							

3 ドセタキセル±プレドニン療法 1サイクル=21日間

催吐性リスク 軽度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2-21
1	デキサート 6.6 mg 生食 100 mL	制吐			点滴30分	●	
2	㊶ドセタキセル 生食 250 mL	壊死性 75 mg/m ²	必要	不要	点滴60分	●	×
3	生食 100 mL				点滴	●	
	±プレドニン	10mg/日			内服		連日

4 ジェブタナ+プレドニン療法 1サイクル=21日間

催吐性リスク 軽度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3-21
	プレドニン	10mg/日			内服			連日
1	ボラミン 5 mg ファモチジン 20 mg デキサート 6.6 mg 生食 100 mL	制吐 /抗アレルギー			点滴30分	●		
2	生食 100 mL				点滴30分	●		
3	㊟㊰㊶ジェブタナ 生食 250 mL	壊死性 25 mg/m ²	禁忌	注意	点滴60分	●	×	×
4	生食 100 mL				点滴	●		
	ジーラスタ	FN予防					●	

5 PE 1サイクル=21日間 4-6サイクル実施予定

催吐性リスク 高度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5-21
	アプレピタントカプセル	初日125mg, 2, 3日目80mg			内服	●	●	●		
	デカドロン錠 8 mg				内服				●	
	生食 100 ml	プライミング用				●				
1	パロノセトロン0.75mg50ml デキサート注 9.9 mg				点滴30分	●				
	デキサート 6.6 mg 生食 100 ml	制吐			点滴30分		●	●		
2	㊴エトキシド 生食500 ml	100 mg/m ²	必要	CLcr 50<	点滴90分	●	●	●	×	×
3	ソリューゲンF 500 ml 硫酸Mg補正液 10 ml	水分 負荷			点滴60分	●				
4	マンニトール 200 ml				点滴30分	●				
5	㊨ランダ 生食500 ml	80 mg/m ²	軽中 不要	必要	点滴120分	●	×	×	×	×
6	ソリューゲンF 500 ml				点滴90分	●				
7	ソリューゲンF 500 ml	水分 負荷			点滴90分	●				
	ソリューゲンF 500 ml				点滴120分		●	●		